

き い ぶ

平成19年（2007年）9月 第71号



平塚市図書館

図書館のあゆみ（連載第2回）

2. 旭通俗図書館

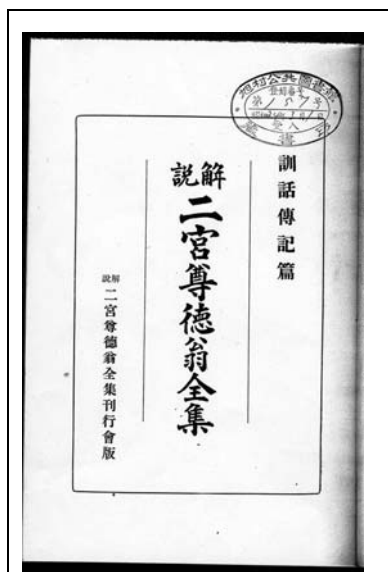
明治34年（1901年）山背、小中の両村の組合校として旭小学校が誕生し、明治38年（1905年）日露戦争勝利の意気を反映し、学校組合長（須藤源次郎）、小中村長（長橋鋼次郎）、小学校長（本荘良作）等相議り、村内各戸より応分の寄付をあおぎ（寄付金総額は395円）児童生徒の学力向上と村内好学者の知識研鑽のために、図書館をつくることとし、3年計画を以てまず「日露戦役記念図書館期成会」を結成。この期成会趣意書には、以下のようなことが書かれていました。「……聞く西洋諸国の各村落は小学校内に小図書館を有し、学校教育以外に貢献するところ甚だ多しと。……時なるかな本年我国の大家等大隈伯（注 大隈重信のこと）を推して総裁とし国書刊行会なるものを組織し、三ケ年を一期とし豫約の法により珍貴又は浩瀚の図書を至廉至便に国内に普及せんことを図れり。……此の刊行会に加入し余力を以て他の図書を購入し且は有志の蔵書寄附より漸く積みて図書館の体をなさしめ町村の子弟をして随意に之を閲覧せしめ以て教育に裨益あらしめ且つは永久戦役の記念となさんとす。……」



旭通俗図書館蔵書「提督ペルリ」米山梅吉／著
博文館 1896（明治29）年刊

その後、明治42年（1909年）4月旭村が誕生し、翌年9月19日に県より図書館設置の許可（神奈川県指令乙第2773号）を得て「旭通俗図書館」が、旭小学校内に開館しました。図書館館則によれば、閲覧時間は4月から10月までは午前8時より午後9時、11月から3月までは午前9時より午後8時までとし（第2条）、閉館日は年末年始、曝書期（7月の10日間）、紀元節（2月11

日)、天長節(11月3日)、旭小学校春秋農繁休業中とあり(第3条)、閲覧料は一切徴収しない(第4条)となっています。当時の蔵書数は、700冊あって倫理学、理科、文学、地理、歴史等あらゆる図書がありました。旭村は、農村である



旭村公共図書館蔵書「二宮尊徳翁全集」訓話伝記編
二宮尊徳翁全集刊行会 1
938(昭和13)年刊

るため晴耕雨読主義をとり、雨天の時は図書を読む来館青年も多くありました。しかし、お年寄りや婦人の来館者が少ないため、「村内巡回文庫」として書籍箱を作り2週間を限度として、各地区を順次回覧しました。新刊書の購入には、大変苦勞したため、村費の内に図書館費の項を設け、村費よりある程度の支出を受け、新刊書を購入しました。

大正12年(1923年)9月1日におきた関東大震災により校舎倒壊、さらに太平洋戦争等により資料は散逸し、図書館活動は休止状態になりつつありましたが、一方で昭和15年(1940年)12月から、隣村にある金目通俗図書館と同様に県貸出文庫(金沢文庫の巡回貸出)の利用を受けるようになりました。なお、同年12月末日現在の蔵書数は、955冊でした。

昭和24年(1949年)に関係者が集まり、図書館を復興させることになり、村民からの図書の寄贈を求め、さらに残存のものを加えて700冊となり、「旭村公共図書館」として再出発しました。館名に「公共」の二文字を冠したところに新しい時代を迎えた人々のある種の気概を感じることができます。昭和29年(1954年)7月、旭村は平塚市と合併し、さらに昭和35年(1960年)に市立旭公民館新築と共に、蔵書は同公民館内に移り公民館事業のひとつとして運営されることになりました。

(参考文献)

『ふるさとの歩み』真堂 永次／著	旭村	1954年
『平塚市史教育資料篇草稿』その1	平塚市教育委員会	1961年
『創立60周年記念誌』	平塚市立旭小学校	1961年
『平塚市史』6 資料編 近代2	平塚市	1995年
『いつもの寄り道散歩道』	平塚市中央図書館	1999年
『90年前、旭村に図書館あり』	平塚市西図書館	2000年

「一日図書館員」でいろんなことをしました！

平成19年7月24日（火）から27日（金）まで、小学生対象の「夏休み一日図書館員」が行われました。全館における合計参加人数228名という、一大イベントについて報告します。今年は応募者数466名と高倍率でした。



一日図書館員さんたちは、図書館の職員しか入れない書庫や事務室などの見学、カウンターでの貸出・返却の体験をしました。他にも、しらべものクイズに挑戦したり、本棚を整理したりと一生懸命がんばってくれました。

参加したみなさんの感想・質問（○の中の数字は学年です）

- ・ たのしいことは、たんけんの中でいろんなところに入ってたのしかったです。②
- ・ スタックランナーが楽しかった。②
- ・ らい年やさらい年は、どこになにがあるかわからない人におしえたい。③
- ・ 本をもどすのは おもかったです。たいへんでした。④
- ・ しらべものクイズがちょっとむずかしかったです。もうちょっとかんたんにできればしてほしいデス④
- ・ いろんなところを見たり、受付で貸出・返却をやって、いつもとちがう感じを経験したりして、6年生になったら図書委員になろうかなと思いました。⑤

Q どうしておねえさん、おにいさんたちは、この北図書館ではたらこうと思ったんですか？④

A 本が好きで、よく図書館を利用していたので、そこで働きたいと思い、大学生のときに勉強しました。平塚市には図書館が4つあり、どこで働くかは中央図書館長が決めます。そして私たちは北図書館で働いてくださいといわれました。自然に囲まれていて景色も良く、ここで働けて良かったです。

Q いつもしごとを、やっててつかれない？④

A 特に夏休みは図書館を利用する方が多いので、疲れることもあります。けれど、読みたい本が見つかって喜んでもらえたり、一日図書館員さんたちの「今日は楽しかったよ」などの声にはげまされたりして、がんばっています。

今年のしらべものクイズ（抜粋）

各館で問題が多少違っています。この問題解けますか？

（１・２年生の問題）

○この絵本には 何色のシールが貼ってあるでしょうか？

・カロリーヌをゆかいな８ひき ・ひとまねこざる ・１１ぴきのねこ

○カブトムシはなにをたべますか？

（３・４年生の問題）

○オタマジャクシはどの順にカエルになるでしょう？

ア しっぽがきえる イ 前足が出る ウ 後ろ足が出る エ 鼻の穴があく

○背表紙に貼ってある数字は分類といいます。次の分類にはどんな本が集まっていますか？

・ 2 8 9 ・ 3 8 8 ・ 4 5 7 ・ 4 8 6 ・ 5 1 9 ・ 7 5 4 ・ 9 1 3

（５・６年生の問題）

○夏に行なわれる日本の有名なお祭りを１つ答えてください。どんなお祭りですか？

○ライト兄弟の本名・いくつ違いか・飛行機を発明する前の仕事を答えてください。

当日、利用者の方のご協力ありがとうございました。

第１０回リサイクルフェアのお知らせ

平成１９年度「リサイクルフェア」の開催日が１０月３１日（水）

に決定しました！詳細は後日ホームページ等でお知らせします。

お問合せ先

中央図書館

〒254-0041

浅間町 12-41

Tel 0463-31-0415

Fax 0463-31-9984

北図書館

〒254-0013

田村 3-12-5

Tel 0463-53-1232

Fax 0463-53-1261

西図書館

〒254-0911

山下 760-3

Tel 0463-36-3555

Fax 0463-36-7230

南図書館

〒254-0813

袖ヶ浜 20-1

Tel 0463-21-3080

Fax 0463-21-5181

ホームページ：http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/（URLが変わりました）

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいぷ 第71号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成19年9月